

令和4年2月9日

いの はな
国道32号 猪ノ鼻道路
開通1年後の交通状況と整備効果について

～線形不良区間の回避など、安全面で大きな効果を発揮～

令和2年12月13日(日)に開通した国道32号 猪ノ鼻道路の開通1年後の交通状況と整備効果についてお知らせします。

【交通量】

○猪ノ鼻峠における香川・徳島県境断面の交通量は、平日が約6,700台/日、休日が約6,900台/日で、そのうち8割以上が猪ノ鼻道路を利用しています。

【整備効果】

効果1: 線形不良区間の回避による安全性の確保

効果2: 広域医療を支援し更なる安心を確保

効果3: 大雨時の事前通行規制区間を回避

効果4: 突発的な通行障害を回避し、安全かつ安定した通行を確保

徳島河川国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>

Twitter 情報 https://twitter.com/mlit_tokushima/



ホームページ



Twitter

香川河川国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

Twitter 情報 https://twitter.com/mlit_kagawa/



ホームページ



Twitter

本施策は、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

【発表先】徳島県政記者クラブ・高松サンポート合同庁舎記者クラブ

問い合わせ先 (○は主な問い合わせ先)

四国地方整備局 徳島河川国道事務所 Tel.088-654-2211 (代表)

副所長 山本 健司 (やまもと けんじ)

○計画課長 海崎 健志 (かいざき たけし) Tel.088-654-9612 (直通)

四国地方整備局 香川河川国道事務所 Tel.087-821-1561 (代表)

副所長 曾我部 豊 (そかべ ゆたか)

道路調査課長 鹿児島 康一 (かごしま こういち) Tel.087-821-1628 (直通)

国道32号 猪ノ鼻道路の事業概要

○国道32号猪ノ鼻道路は、**事前通行規制区間解消、線形不良解消、冬期の凍結・積雪による通行障害の軽減**を図るとともに、**徳島県西部地域と香川県西部地域の連携強化**を目的とする道路です。

【位置図】



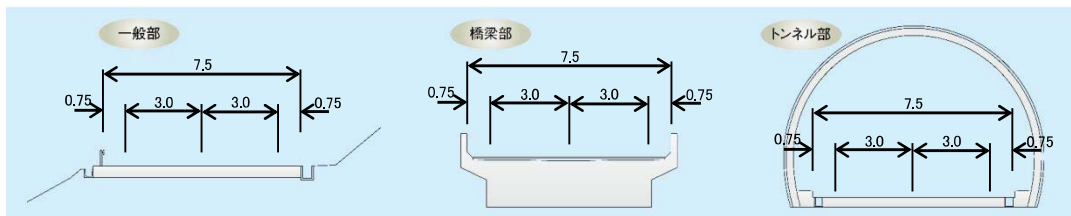
【事業概要】

事業化年度	平成15年度
事業区間	香川県三豊市財田町財田上 みとよ さいたちよう さいたかみ ～徳島県三好市池田町州津 みよし いけだちよう しゅうづ
事業延長	8.4km
車線数	2車線

【平面図】



【標準断面図】 [単位：m]



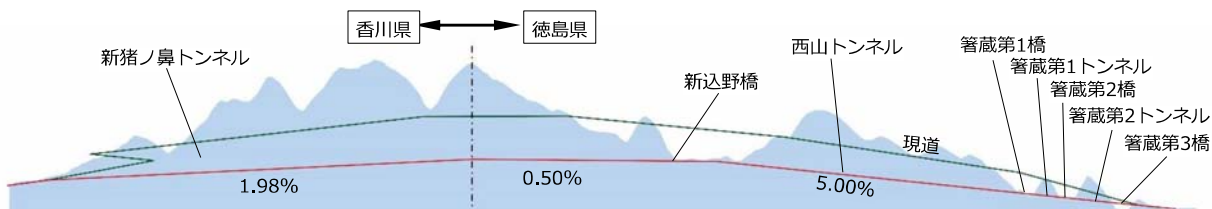
【トンネル一覧】

名称	延長
新猪ノ鼻トンネル	4,187m
西山トンネル	2,115m
箸蔵第1トンネル	155m
箸蔵第2トンネル	275m

【橋梁一覧】

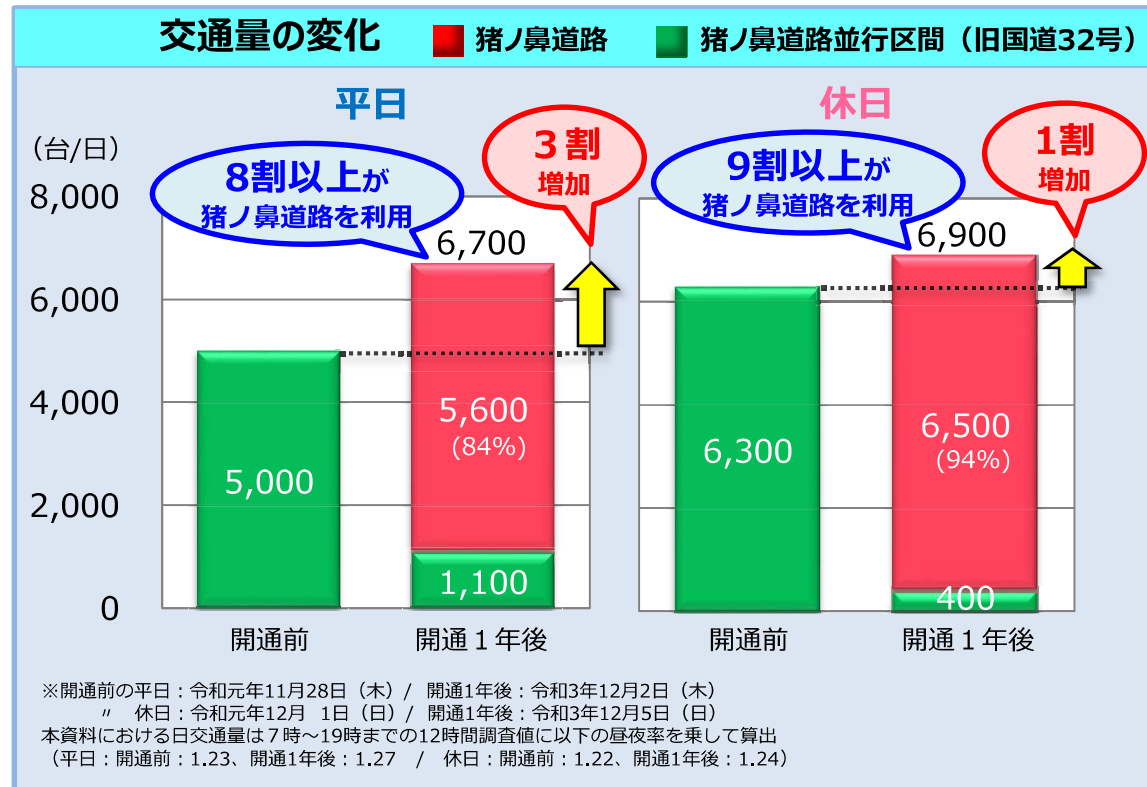
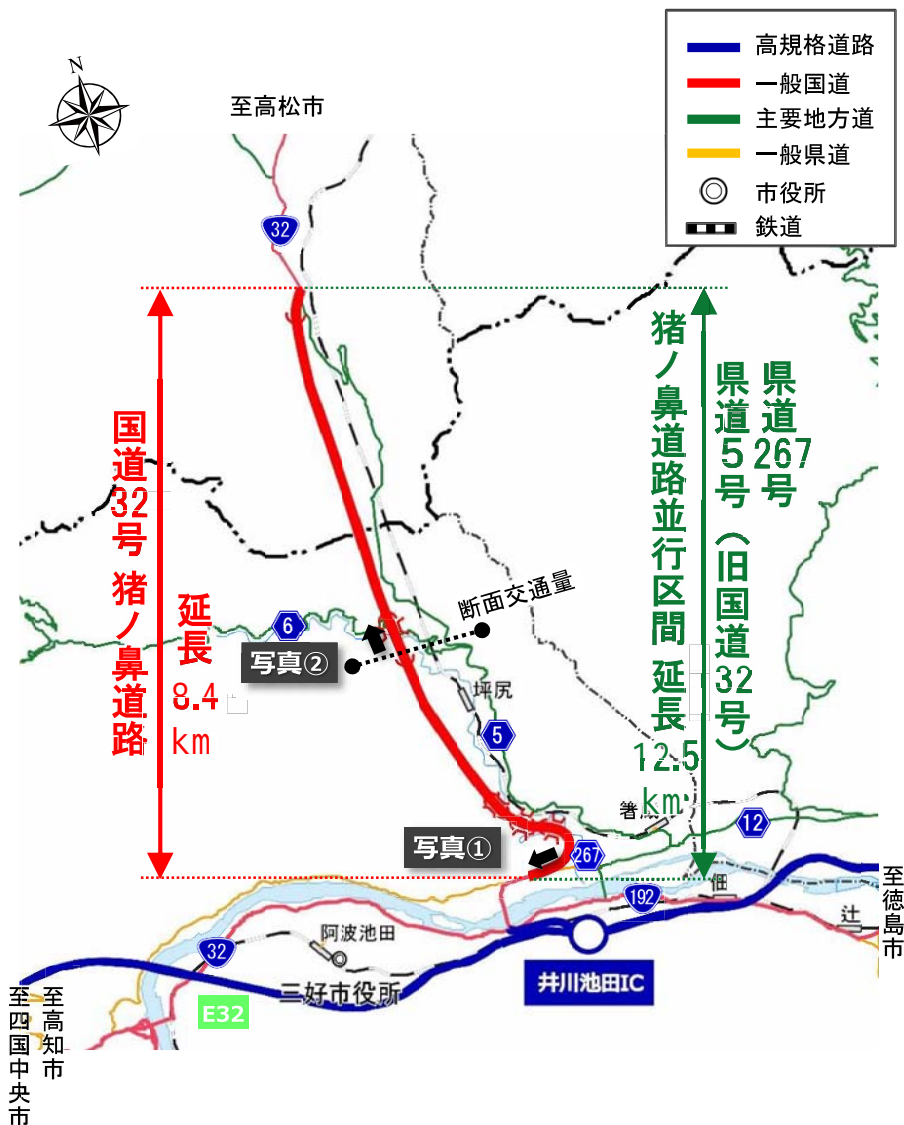
名称	延長
新込野橋	42.5m
箸蔵第1橋	30.0m
箸蔵第2橋	73.5m
箸蔵第3橋	99.0m

【縦断図】



【交通量】国道32号 猪ノ鼻道路開通1年後の交通状況

○猪ノ鼻道路開通1年後の香川県と徳島県間の交通量は、平日が約6,700台/日、休日が約6,900台/日で、開通前と比べ平日が3割増加、休日が1割増加し、8割以上が猪ノ鼻道路を利用しています。



【効果1】線形不良区間の回避による安全性の確保

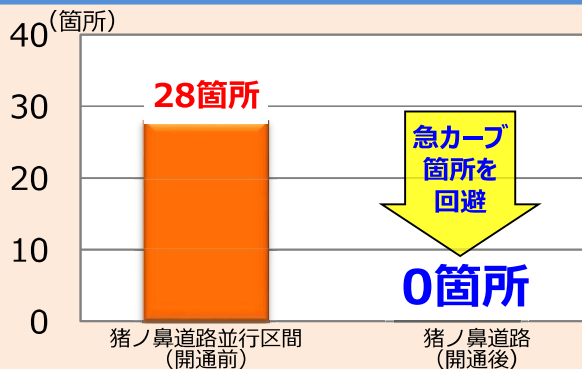
- 猪ノ鼻道路並行区間（旧国道32号）は、**急カーブが連続する線形不良区間で重大事故が多く発生**していました。
 - 猪ノ鼻道路の整備により、**線形不良区間がない安全で快適な通行を確保**しています。
- 猪ノ鼻道路では、開通後1年経過しましたが死傷事故は発生していません。**

▼猪ノ鼻道路並行区間（旧国道32号）の急カーブ区間および重大事故発生箇所



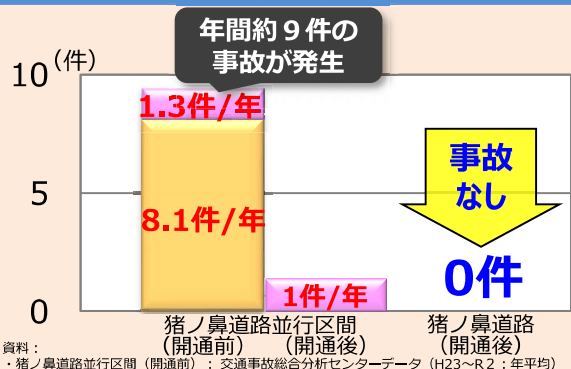
※1 時速50km/hで安全・快適に走行できる望ましい曲線半径の最小値
 ※2 交通事故総合分析センターデータ（H23～R2）及び三好警察署・三豊警察署調べ（R3.12.13～R4.2.7）に基づく重大事故（死亡・重傷）を示す

急カーブ箇所数
（猪ノ鼻道路とその並行区間）



資料：道路台帳（徳島河川国道事務所、香川河川国道事務所）

死傷事故の発生状況
（猪ノ鼻道路とその並行区間）



資料：
 ・猪ノ鼻道路並行区間（開通前）：交通事故総合分析センターデータ（H23～R2：年平均）
 ・猪ノ鼻道路（開通後）及び猪ノ鼻道路並行区間（開通後）：R2.12.13からR4.2.7までの結果
 三好警察署・三豊警察署調べ

＜猪ノ鼻道路を利用する通勤者の声＞



徳島県と香川県の県境を跨いで通勤している従業者にとって、山越えの旧道はカーブが多く事故などの危険性が高いため常に不安を感じていました。

猪ノ鼻道路の開通により、運転がしやすく、事故リスクも大きく減り、安全に通行できるようになりました。

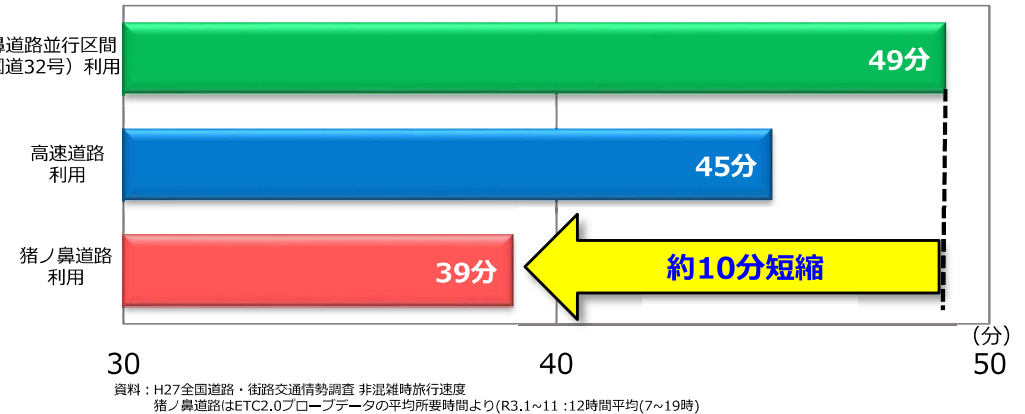
【効果2】広域医療を支援し更なる安心を確保

- 四国こどもとおとなの医療センターは、小児救急医療等の体制が確保されており、徳島県西部地域からも救急搬送されています。
- 徳島県西部から、四国こどもとおとなの医療センターへの救急搬送には、所要時間の短縮、横揺れの減少等から猪ノ鼻道路が利用されるようになりました。
- 猪ノ鼻道路は、安全・安心な救急搬送ルートとして広域医療を支援し、徳島県西部地域の安心な暮らしに寄与しています。

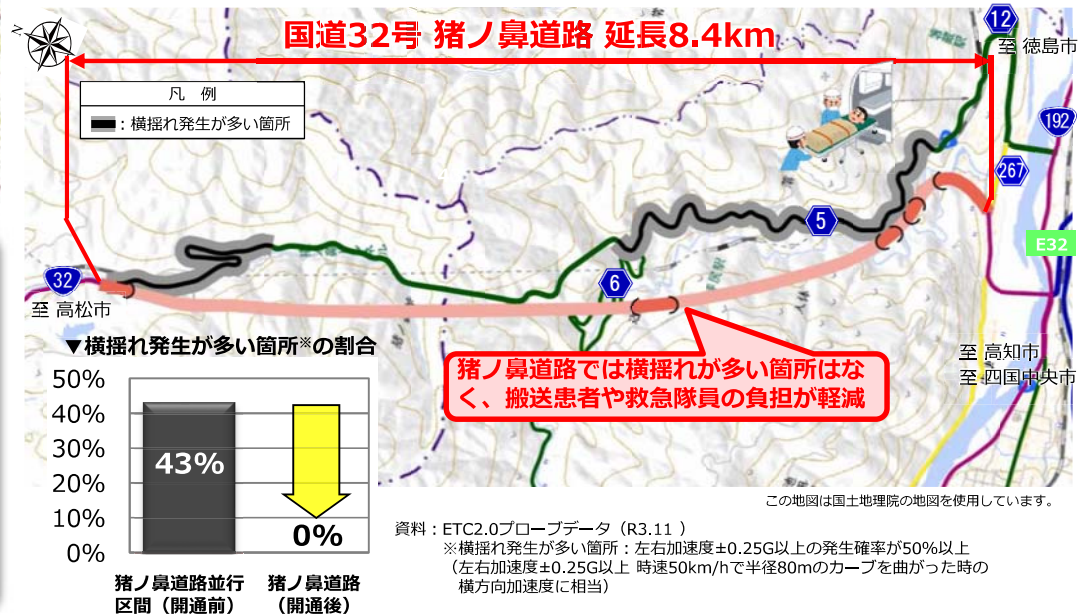
猪ノ鼻道路周辺の第三次医療機関



▼三好市役所～四国こどもとおとなの医療センターまでの所要時間



▼猪ノ鼻道路並行区間 (旧国道32号) 利用時において横揺れ発生が多い箇所



<みよし広域連合消防本部の声>



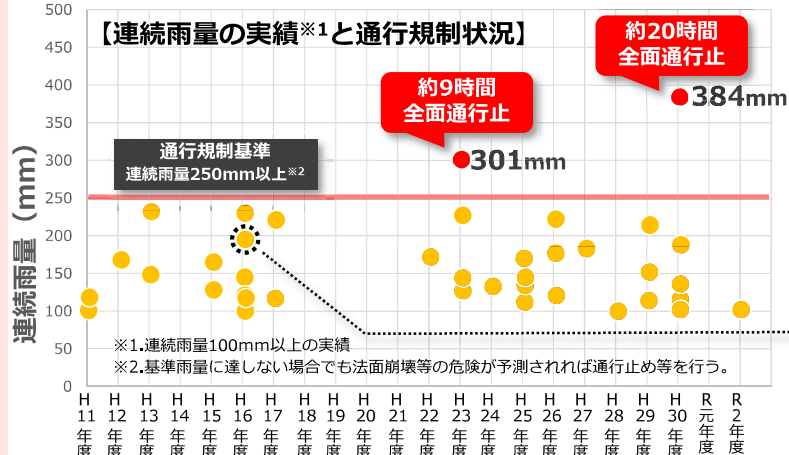
猪ノ鼻道路開通後は、四国こどもとおとなの医療センターまでの搬送ルートとして、搬送時間が短く、定時性が向上した猪ノ鼻道路を利用しています。猪ノ鼻道路は旧道のような急カーブ箇所がないため、救急搬送患者や救急隊員への負担が軽減されています。

また、冬期や天候が悪いときでも、安心して搬送できるようになったので、香川県の医療施設を含めて搬送先を決めることができるのでとても助かっています。

【効果3】大雨時の事前通行規制区間を回避

- 猪ノ鼻道路並行区間（旧国道32号）は、落石や法面崩落などの危険箇所が多数あり、**事前通行規制区間に指定**され、**大雨時は通行止めになる課題**を抱えていました。
- 猪ノ鼻道路の整備等により、**事前通行規制区間を回避し、大雨時でも通行可能な高い安全性を確保**しています。

▼猪ノ鼻道路並行区間（旧国道32号）における事前通行規制区間の指定状況



▼台風による路肩崩壊



※度重なる大雨による被害状況
 仮復旧までに約14時間の全面通行止
 本復旧までに約6ヶ月の片側交互通行

＜猪ノ鼻道路を利用する物流事業者の声＞

猪ノ鼻道路の開通により、走行時間の短縮、落石等の危険性が減少、大雨時の通行規制による不便が解消され、**利便性・安全面などが、大幅に向上しました。**



【効果4】突発的な通行障害を回避し、安全かつ安定した通行を確保

- 猪ノ鼻道路並行区間（旧国道32号）は、**落石や法面崩落などが危惧される防災上危険な箇所が多数存在**するとともに、冬期は**積雪による通行規制等が多く発生**し、**突発的な通行障害が毎年発生**していました。
- 猪ノ鼻道路は大部分がトンネルであるため、**防災上危険な箇所の回避及び冬期の通行障害が軽減**され、**利用者の安全性と安定した通行を確保**しています。

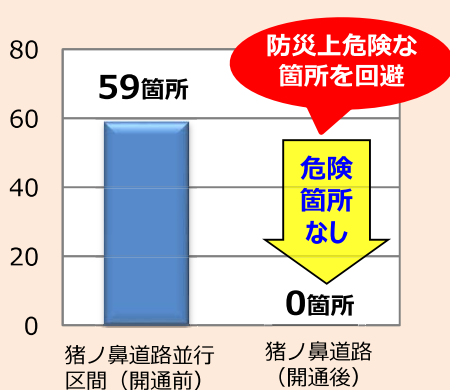
▼猪ノ鼻道路並行区間（旧国道32号）における防災上危険な箇所の分布状況

国道32号 猪ノ鼻道路 延長8.4km

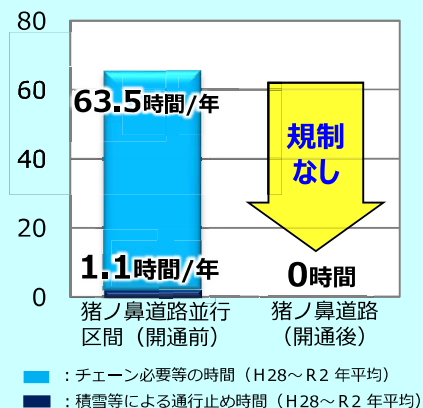


この地図は国土地理院の地図を使用しています。

▼防災上危険な箇所



▼積雪による通行規制等の発生状況



＜猪ノ鼻道路を利用する 徳島県西部の商工団体の声＞



移動時間や、特に冬場の通行状況が大幅に改善され、人流や物流が大幅に改善されました。

香川県方面から観光関連を中心に徳島に訪れる人数も増加することが期待されます。